

事業主側ニアリテハ他汽船會社並同業者ノ船夫待遇關係等ヲ
參考トシテ極力調査中ニテ歎願ヲ一蹴スルノ意嚮ハ有セザル
又出來得ル限り勞資協調ノ實ヲ擧ゲシテ希望シ居リ回答等々
形式ヲ避ケ懇談的ニ交渉ヲ進ムル方針ナルガ強ク船賃側が強
硬ナル態度ニ出スル場合ハ断然タル處置ヲ採ル外ナント先實
中ニテ去ル十九日會社ノ主任者門影ハ從業員全部ヲ招致シ公
社ノ實状ヲ縷々説明シ此際歎願書ヲ提出スベキ時機ニアラズ
トテ撤回方ヲ慰撫スル處アリタルガ從業員側ノ態度強硬ナリ
不調ニ終リタルガ事業主ニ於テ又考慮ノ結果本月二十一日
別記通達ヲ午交シ尙正公回答ハ臨時重役會議ノ結果ニヨルモ
ノナルガ大体ノ意嚮ハ此際歎願ノ内容ニ對シテハ會社ノ現狀
ニ鑑ミ容認スベキ余地ナントテ拒絕スル事ニ決定シ見ル模様
ナルガ從業員側ニ於テ又者スル處ナク歎願ヲ固執スルニ於テ

ハ已ムナク新設現業員ヲ解雇シ事業ノ性質上一日々
兩却シ難キヲ以テ從業員ヲ補充シ營業繼續スルノ外
ナントテ態度強硬化シ来ル模様ナリ

二、從業員側

從業員側ハ曩ニ提出セル歎願々激歩的ノモノニテ會
社側が固執ニ該意ヲ欠ク時ハ止ムナク組合(東京海友
同業連)ノ意欲ヲ示シ絶ク迄抗争セザルベカラスト之
亦強硬ノ態度ヲ持シ歎願案項ヲ貫徹シ期ス可ク抗争
ノ意圖ハ七月下ノ度至帯通就業シ居リ不遜ノ行動ナ
シ

右及申(通)報候也